

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：2024年 3月 31日

事業所名 のとよーび

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	✓		法令を遵守したスペースを確保しています。	
	2 職員の配置数は適切である	✓		法令に則った職員配置を行っています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	✓		事業所がビル1Fにあり、段差なく教室に入ることができます。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	✓		朝礼や定期的なミーティング等で状況を共有し、今後のアクションや役割について協議しています。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	✓		定期的に保護者からの事業所評価やアンケートにて意見を募り、サービス内容に反映しています。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	✓		事業所HPにて公開しています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	✓		定期的に外部評価を行ない、結果をスタッフで共有しています。	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	✓		月1回の社内研修や事業部での勉強会を行っています。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	✓		本人や保護者、必要に応じて各関係機関とも情報共有を行ないながら個別支援計画を策定しています。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	✓		近隣特別支援学校や医療機関で得た情報をもとに作成した就労準備のためのアセスメントツールを統一して使用しています。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	✓		すべての職員でカリキュラム内容の案を出し合い、予定を組んでいます。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	✓		お子様の課題や保護者ニーズに沿って、毎月日替わりのカリキュラムを行っています。	通所できる曜日や保護者の送迎都合によって受けられるカリキュラムに差が出ないよう、カリキュラム予定を立案しています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	✓		時期や、職場実習等学校行事に応じたカリキュラムを設定しています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成している	✓		本人の課題や状況に応じて、個別対応や集団活動でのサポートを保護者に提案しつつ個別支援計画を作成しています。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	✓		毎朝の朝礼と、支援時間前の情報共有にて確認しています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	✓		翌日の朝礼にて振り返りを行ない、情報共有や職員同士での助言の場を設けています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	✓		生徒の日報に支援者コメントを記入し、記録と生徒へのフィードバックを行っています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	✓		モニタリングでお子様の様子を伝えるとともに、家庭や学校での様子をもとに支援内容の見直し・提案を行っています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	✓		将来の就労や自立への意識付けやトレーニング等、様々な視点からカリキュラム提供を行っている。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	✓		担当者会議の目的やお子様に応じて、現場職員から児発管までの職員から参加者を決定しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	✓		学校の年間スケジュールやメール配信を活用し、登下校時間を把握しています。また、トラブルの際は事業所に連絡をもらう等の協力をいただいています、	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	✓			今までに医療的ケアが必要なお子様の受入はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		✓		小学校高学年～が利用対象のため、就学前の情報は保護者から聞きとっています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	✓		本人・保護者の許可のもと、引継ぎ事業所や相談支援員との情報共有・移行支援会議等を行っています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	✓		地元医療機関や発達支援センター主催のケース検討会に参加したり、必要に応じて助言を求めています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		✓	カリキュラム内容として、近隣保育所から作業を受託する形で地域連携を行っています。	地域連携の一環として今後計画していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	✓		地域の協議会に参加し、他事業所や相談支援事業所、学校等と情報共有を行っています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	✓		お迎えやモニタリング時にお子様の様子を共有し、保護者へ課題や見立ての共有をしています。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	✓		ペアレント・トレーニングではありませんが、お子様の特性や学年等を踏まえ、今後の関わりや進路等について助言を行っています。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	✓		利用契約時に説明しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	✓		相談依頼があった際には個別で時間を設定し、対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		✓	カリキュラムに保護者様が参加できる内容を取り入れ、交流の機会を促進しています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	✓		事業所内に、受付担当者、解決責任者、第三者委員を設置し、苦情に関する体制を整えています。苦情やご要望に対しては、事業所全体で共有し迅速に対応しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	✓		会報ではありませんが、SNSを活用して情報発信を行っています。	
	35	個人情報に十分注意している	✓		個人情報を含む書類等は個別にファイリングして鍵付きキャビネットに保管しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	✓		お子様によって会話に用いる語彙を調整したり、必要に応じて筆談等の対応を行っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		✓		ニーズに応じて今後検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	✓		リスク管理対応マニュアルを策定し、定期的に社内研修を実施しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	✓		半年に1回避難訓練を行っています。また、教室内の危険箇所等についても随時確認を行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	✓		虐待防止に関する社内研修を定期的に実施し、毎月職員による虐待防止チェックを行なっています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	✓		契約時に身体拘束について説明したうえで、ケースによって事業所としてできる対処を提案しています。	今まで身体拘束を行なったケースはありません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	✓		食事は提供していません。お菓子等は事前にアレルギー食材を確認し、個別に提供するものを分けています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	✓		事業所内で事例が発生した時は、ヒヤリハット報告書を記入し共有しています。	